

## 12月の税務カレンダー

国民健康保険 第7期  
固定資産税 第3期

長崎市ホームページより

12月29日(水)から1月4日(火)まで  
カワサキ会計事務所はお休みします



## 電子帳簿保存法が改正されました(その2)

10月号でご案内したとおり、電子帳簿保存法上では以下の3つの区分があります。

①電子帳簿保存 ②スキャナ保存 ③**電子取引**に係るデータ保存

これまで**電子取引**で受領した取引情報を書面にて印刷して保存することが許されていましたが、今回の改正で**電子データは電子データのままで保存することが義務づけられました**。なお、電子取引は義務規定のため、事業規模を問わず**すべての事業者**に適用されます。

### 《電子取引とは?》

「取引情報の授受を電磁的方式により行う取引」のことをいいます。具体的には以下のような取引です。

- ・電子メールにより請求書や領収書などのデータを受領
- ・インターネットのホームページから、請求書や領収書などのPDFをダウンロード
- ・クラウドサービスを利用し、電子請求書や電子領収書を受領
- ・クレジットカードや交通系ICカードの利用明細のクラウドサービスにより、請求書や領収書などを受領
- ・ペーパレスFAXで、請求書や領収書などのPDFファイルを受領
- ・EDIシステム(電子データ交換)の利用

### 《電子取引の保存要件》

電子取引の保存要件として以下の2つを満たす必要があります。

- ①真実性の確保: 保存されたデータが改ざんされていないこと
- ②可視性の確保: 保存されたデータを検索・表示できること

### 《電子取引の保存要件を備えた保存方法》

上記保存要件を満たすには、請求書等保存ソフトを利用する等、システムの導入コストがかかります。コストをかけない運用方法は以下のとおりです。

- ①真実性の確保: 事務処理規程を定め、安易に訂正削除は行わないように社内ルールを徹底する
- ②可視性の確保: (a)容易に検索できるように規則性のあるファイル名に設定する、または表計算ソフト等で索引簿を作る  
(b)規則性のあるフォルダ名をつけて(a)のファイルを保存しておく



### 《物価高と来年の賃上げ》

連合は12月1日、来年春闘で5%程度の賃上げ要求を掲げると決めた。物価高を踏まえて28年ぶりの高い水準に設定した。政府や企業側も賃上げが必要との認識で一致しており、どの程度賃上げするのか?焦点となるのでは?

連合は5%程度の賃上げ要求のうち、定期昇給で2%、ベースアップで3%程度と予定している。

連合が加入している大企業とは縁がない長崎の中小企業では、どのような対策を講ずべきか?実に頭が痛い事業主が多いのでは?と思います。企業の業績等を考慮する必要があることは勿論ですが、近年の物価高が職員の生活を圧迫していることは確かなことです。その点は、十分な配慮が必要ではないでしょうか。